



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月11日

上場会社名 竹田印刷株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7875 URL http://www.takeda-prn.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長 (氏名) 井川 誠 TEL 052-871-6351
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,219	△6.3	230	3.3	252	1.2	150	8.9
28年3月期第2四半期	17,316	7.5	222	473.1	249	283.2	138	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 182百万円 (270.4%) 28年3月期第2四半期 49百万円 (△57.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	18.67	—
28年3月期第2四半期	17.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	28,471	14,374	50.1	1,771.04
28年3月期	29,726	14,259	47.6	1,756.82

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,255百万円 28年3月期 14,141百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△0.5	600	△19.3	650	△18.2	350	△16.2	43.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 __社（社名）、除外 __社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	8,781,000株	28年3月期	8,781,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	731,751株	28年3月期	731,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	8,049,291株	28年3月期2Q	8,049,321株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては引き続き緩やかな回復を続けているものの、年初から続いている円高・株安基調の中、輸出型企業においては減益傾向が顕著になり、個人消費・設備投資とも伸び悩み状況が続いております。先行きについても、中国経済・米国経済の動向、原油価格や英国のEU離脱交渉の行方等不確定要素が多く、見通しにくい状況です。印刷業界においては、特に大きな変化はなく、紙媒体の縮小・価格低下傾向が継続しており、依然として厳しい経営環境にあります。

そうした中、当社におきましては、利益確保に不可欠な設備稼働率アップにつながる売上の量的な確保、内製化の促進および新規顧客の開拓と既存顧客の深耕開拓を実施し、受注の拡大に努めてまいりました。具体的には、お客様の潜在的な課題・ニーズを発見し、その解決策をご提案する活動を展開してまいりました。また、目標利益の達成のため、各種のコスト低減および生産性向上の取り組みを行ってまいりました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は162億19百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。利益面では、営業利益2億30百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益2億52百万円（前年同期比1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億50百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりです。

(印刷)

印刷事業では、顧客ニーズをサポートするシステム構築やデジタル技術を組み合わせたソリューションなど多様な付加価値提案を展開するとともに、動画など映像メディアに対する対応力の強化を図り、新しい需要の開拓に注力いたしました。また、売上高に占める直販比率の向上を目指し、従来十分開拓できていなかった業界等への新規開拓を進めてまいりました。さらに、通販事業で培ったロジスティクス機能を印刷物・販促物に展開する物流ソリューションや、イベントの企画・運営の受託などのBPO事業を含む販促支援サービスを推進して、お客様の課題解決を通じたお客様満足度の向上に注力いたしました。

半導体関連マスク事業では、新規顧客開拓の強化を図ったほか、海外事業の強化を進めてまいりましたものの、主要顧客のビジネスモデル変更による売上減の影響を大きく受けました。

上記の結果、印刷セグメントの売上高は102億91百万円（前年同期比3.5%減）となり、営業損益は、49百万円の営業利益（前年同期比44.1%増）となりました。

(物販)

物販セグメントでは、平成28年3月期に追い風となった、生産性向上設備投資促進税制による、顧客である印刷会社の設備更新需要創出の反動を最小限に抑えるべく、印刷資材販売の一層の強化、印刷関連事業の高付加価値化と市場創造につながる商品提案、品質向上・環境性能向上など差別化に向けた商品提案や、新規獲得活動を進めるとともに、自社ブランド商品の展開を強化するほか、展示会、セミナー開催等を通じて印刷事業者の活性化に向けた情報発信を行い、販売促進活動を強化してまいりました。

こうした活動の結果、物販セグメントの売上高は63億55百万円（前年同期比9.5%減）となりましたが、営業利益は、前年同期とほぼ同水準の1億72百万円（前年同期比0.9%減）を計上できました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ12億55百万円減少し、284億71百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ13億70百万円減少し、140億96百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ1億14百万円増加し、143億74百万円となり、自己資本比率は50.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億30百万円増加し、44億86百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少7億32百万円に対し、売上債権の減少14億68百万円や減価償却費3億92百万円などがあったため8億11百万円の収入（前年同期は3億53百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出1億83百万円などがあったため、89百万円の支出（前年同期は47百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少（純減）1億75百万円、リース債務の返済による支出1億32百万円などがあったため、3億85百万円の支出（前年同期は6億27百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成29年3月期の業績予想は、平成28年11月7日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更が当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,563,135	4,884,743
受取手形及び売掛金	9,386,230	7,975,693
商品及び製品	492,020	473,764
仕掛品	284,865	502,074
原材料及び貯蔵品	125,467	135,757
繰延税金資産	222,558	222,478
その他	482,038	397,126
貸倒引当金	△106,082	△85,842
流動資産合計	15,450,233	14,505,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,460,335	3,359,336
機械装置及び運搬具(純額)	604,586	601,655
土地	5,770,342	5,774,342
リース資産(純額)	838,917	740,093
その他(純額)	157,250	178,647
有形固定資産合計	10,831,432	10,654,075
無形固定資産	182,853	159,934
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,064	2,047,773
繰延税金資産	505,027	489,746
その他	878,240	783,860
貸倒引当金	△184,180	△176,633
投資その他の資産合計	3,249,152	3,144,747
固定資産合計	14,263,439	13,958,757
繰延資産	13,120	6,560
資産合計	29,726,793	28,471,113

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,136,184	3,695,370
電子記録債務	2,872,960	2,552,638
短期借入金	841,241	840,000
1年内返済予定の長期借入金	569,344	780,920
リース債務	253,043	217,696
未払法人税等	259,415	126,695
賞与引当金	435,591	403,853
その他の引当金	36,793	12,000
その他	875,170	721,024
流動負債合計	10,279,746	9,350,198
固定負債		
長期借入金	1,089,792	697,873
リース債務	619,953	551,386
長期未払金	110,064	106,469
退職給付に係る負債	3,140,584	3,154,742
資産除去債務	188,497	190,635
その他	38,227	45,358
固定負債合計	5,187,119	4,746,466
負債合計	15,466,865	14,096,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,881,128	10,967,086
自己株式	△538,489	△538,515
株主資本合計	14,074,005	14,159,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	552,311	548,290
為替換算調整勘定	22,143	7,863
退職給付に係る調整累計額	△507,236	△460,498
その他の包括利益累計額合計	67,218	95,656
非支配株主持分	118,704	118,854
純資産合計	14,259,927	14,374,448
負債純資産合計	29,726,793	28,471,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	17,316,174	16,219,443
売上原価	14,221,115	13,168,011
売上総利益	3,095,058	3,051,432
割賦販売未実現利益繰入額	-	533
割賦販売未実現利益戻入額	653	408
差引売上総利益	3,095,711	3,051,307
販売費及び一般管理費	2,872,777	2,821,127
営業利益	222,933	230,179
営業外収益		
受取配当金	19,655	19,409
受取賃貸料	9,761	9,595
貸倒引当金戻入額	14,592	15,093
その他	16,114	23,621
営業外収益合計	60,123	67,720
営業外費用		
支払利息	21,444	16,039
その他	12,462	29,791
営業外費用合計	33,907	45,830
経常利益	249,149	252,069
特別利益		
固定資産売却益	1,072	12,011
投資有価証券売却益	31,133	-
特別利益合計	32,206	12,011
特別損失		
固定資産処分損	24,421	2,702
投資有価証券評価損	-	1,198
その他	240	640
特別損失合計	24,661	4,541
税金等調整前四半期純利益	256,694	259,539
法人税等	115,693	105,537
四半期純利益	141,000	154,002
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,901	3,650
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,099	150,352

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	141,000	154,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,779	△4,020
為替換算調整勘定	1,809	△14,280
退職給付に係る調整額	31,219	46,738
その他の包括利益合計	△91,750	28,438
四半期包括利益	49,250	182,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,348	178,790
非支配株主に係る四半期包括利益	2,901	3,650

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	256,694	259,539
減価償却費	428,022	392,962
繰延資産償却額	6,560	6,560
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,583	△2,468
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,342	△31,320
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	56,526	80,652
受取利息及び受取配当金	△20,734	△20,426
支払利息	21,444	16,039
為替差損益 (△は益)	1,265	968
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	1,198
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31,133	-
固定資産除売却損益 (△は益)	23,349	△9,308
売上債権の増減額 (△は増加)	826,015	1,468,259
たな卸資産の増減額 (△は増加)	72,031	△213,877
仕入債務の増減額 (△は減少)	△779,862	△732,825
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△143,195	△126,132
その他	△217,946	△37,151
小計	478,278	1,052,666
利息及び配当金の受取額	20,734	20,931
利息の支払額	△21,287	△15,709
法人税等の支払額	△124,115	△246,476
営業活動によるキャッシュ・フロー	353,609	811,412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,800	△9,101
定期預金の払戻による収入	-	9,317
固定資産の取得による支出	△112,404	△183,322
固定資産の売却による収入	4,036	12,361
投資有価証券の取得による支出	△6,353	△5,089
投資有価証券の売却による収入	78,554	-
貸付けによる支出	△13,050	△34,850
貸付金の回収による収入	11,234	36,020
保険積立金の解約による収入	-	94,902
その他	1,092	△10,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,691	△89,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△1,241
長期借入れによる収入	200,000	8,629
長期借入金の返済による支出	△523,111	△184,041
リース債務の返済による支出	△143,207	△132,164
自己株式の取得による支出	△24	△26
配当金の支払額	△48,296	△64,394
非支配株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
その他	△8,917	△8,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	△627,056	△385,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	△309	△5,336
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△321,448	330,724
現金及び現金同等物の期首残高	4,388,407	4,155,434
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	48,686	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,115,645	4,486,158

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,667,536	6,648,637	17,316,174	—	17,316,174
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,953	371,891	373,845	△373,845	—
計	10,669,490	7,020,529	17,690,019	△373,845	17,316,174
セグメント利益	34,452	174,284	208,737	14,196	222,933

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,289,410	5,930,033	16,219,443	—	16,219,443
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,330	425,389	427,719	△427,719	—
計	10,291,740	6,355,422	16,647,163	△427,719	16,219,443
セグメント利益	49,647	172,791	222,439	7,740	230,179

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。